

Press Release

2025 年 5 月 8 日
公益社団法人日本山岳会
東邦大学
国立大学法人東北大学
東北大学ネイチャーポジティブ発展社会実現拠点

写真が語る山の自然～登山者による山岳環境の記録を未来へ～ 日本山岳会が 1960 年代から撮影してきた山岳写真・約 600 点を公開 山の変化を“見える化”―地球温暖化や食害の記録に向け、写真提供を募集

公益社団法人日本山岳会（以下、日本山岳会）、東邦大学の下野綾子准教授、東北大学大学院生命科学研究科の近藤倫生教授がプロジェクトリーダーを務める「ネイチャーポジティブ発展社会実現拠点」（以下、NP 拠点事業）は、写真を通じて山岳環境の変化を見える化し共有することを目的に、過去に撮影された山岳写真のデータベースを作成し、2025 年 4 月より公開したことを発表します。山岳は古くから多くの登山者に親しまれ、数多くの写真が撮影されてきました。これらは山岳環境の変化を知るうえで貴重な記録となることから、登山者からの未公表の写真提供も募集します。

■取り組みの背景

高山・亜高山帯は、厳しい自然環境に適応した固有性の高い生物が生息・生育し、生物多様性保全の観点からも重要な地域です。しかし、近年急速に進行している地球温暖化などの気候変動の影響を受けやすい繊細な生態系であり、加えて増加したニホンジカの食圧によっても、その植生が急速に変化しています。これらの変化は過去の記録があるからこそ検出できると言えますが、残念ながら日本の多くの山岳では変化の有無を判断する科学的知見が不足しています。この不足を補える有力な記録は、過去の写真です。写真は調査記録を補う客観的な記録となり、過去と最近の写真の比較ができれば、植生の変化を検討することが可能となります。

こうした中、NP 拠点事業と日本山岳会と東邦大学では、山岳環境の変化を「見える化」し、登山者と共有することが生物多様性保全のために重要と考え、1960 年代から撮影された山岳写真のデータベースを構築しました。一般登山者の方からも写真を提供いただくことを通じて、山岳環境を共にモニタリングしていく体制を作り、ネイチャーポジティブなマインドやアクションを社会に啓発していくことも目指します。

<山岳写真データベースの概要>

収蔵枚数	公開済：約 576 枚（追加で 500 枚程度を公開準備中）
特 長	・ 1960 年代から日本山岳会が撮影してきた古い山岳写真を公開 ・ 経年変化が比較可能な構成（定点観測写真あり） ・ 地図インターフェースで写真を直感的に閲覧可能
Web サイト	https://www.mountain-photo.org/

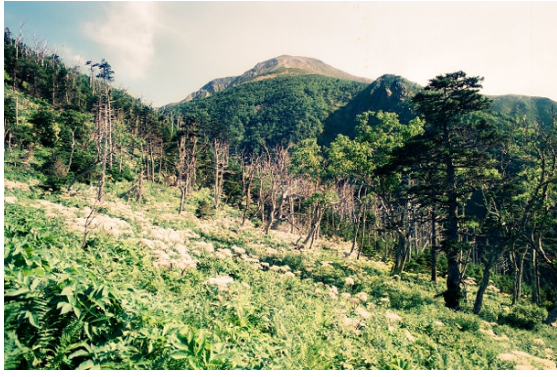
■今後の展開

今年は、特にニホンジカの食圧による植生変化が深刻な南アルプスの写真データを現在の約 80 枚から 200 枚へと拡充し、具体的な保全活動の一助となることを目指します。

【山岳写真データベース 掲載写真の例】

・南アルプス

増えすぎたニホンジカ（以下、シカ）が高山帯にまで進出し、シカによる高山植物の食害が深刻となっています。南アルプスの聖岳から延びる主稜線上にある薊畑は、かつてはお花畑が広がっていましたが（写真 1）、現在はシカの食圧で植生は短く刈りそろえたような景観となり、シカの嫌うマルバダケブキばかりが目立つようになりました（写真 2）。

写真 1（1987 年 8 月 4 日：坂東明文氏撮影）	写真 2（2013 年 8 月 10 日：下野綾子氏撮影）
	
白い花はミヤマシシウド。背景の樹木が枯れているのは伊勢湾台風の影響と思われる。	背が高い草はシカの嫌うマルバダケブキ。手前の木は樹皮がはがされている。

・大菩薩峠

1965 年（写真 3）に比べると樹木の侵入が進んでいることが分かります（写真 4）。標高が低い（1897m）にも関わらず、稜線が笹原となっているのは、積雪や土壌条件、人の管理などによって森林限界が下がっているためと考えられます。樹木の侵入は自然な遷移と思いますが、今の開放的な景観がいつまで続くでしょうか。

写真 3（1965 年 11 月 14 日：六甲長浜氏撮影）	写真 4（2022 年 11 月 11 日：下野綾子氏撮影）
	

【本事業に関するお問い合わせ先】

東邦大学理学部生物学科

准教授 下野 綾子

〒274-8510 千葉県船橋市三山 2-2-1

TEL&FAX: 047-472-5209

E-mail: ayako.shimono@sci.toho-u.ac.jp

【ご取材・ご掲載に関するお問い合わせ先】

公益社団法人日本山岳会（本部事務局）

〒102-0081 東京都千代田区四番町 5 番 4 サンビューハイツ四番町

TEL: 03-3261-4433 FAX: 03-3261-4441

E-mail: jac-sizenhogo_shasin@jac1.or.jp

学校法人東邦大学 法人本部経営企画部

〒143-8540 東京都大田区大森西 5-21-16

TEL: 03-5763-6583 FAX: 03-3768-0660

E-mail: press@toho-u.ac.jp

東北大学ネイチャーポジティブ発展社会実現拠点 広報事務局：上田 羊介

〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 東北大学青葉山キャンパス

理学研究科合同 A 棟 10 階 1011 号室

TEL: 022-795-6688

E-mail: yosuke.ueda.c1@tohoku.ac.jp